2024 年度

(2期)

(答はすべて解答用紙に記入すること)

(時 間 50分)

番	氏	
号	名	

清泉女学院中学校

次の文章を読んで後の問いに答えなさい。 (字数制限のあるものについては、すべて句読点や記号をふくみます。)

シャンプー容器の違いが分かる。

「A」、このギザギザは目の不自由な人だけへの配慮ではない。目の見える人でも多くは、髪を洗う時は目をつ <u>が最近、低くなってきている。それは、高齢者の多くが高い音は聞こえず、二○○○へルツ以下の音であれば聞こえる人が多いことが調査研究で</u> 洗濯機、ファックス、電子レンジ、エアコンなどの家電製品では、作動の「はじまり」、「おわり」、「異常時」を知らせる音 一般の店で売られているシャンプー容器の側面にはギザギザがついている。このギザギザがあることで、目の不自由な人は同型のリンス容器という。 |、この配慮は、目が見える見えないにかかわらず多くの人にとって、便利なものだ。共に用いて便利な品……それが共用品である。 (報知音) の周波数

ステップバス」、車内放送が聞こえない人のために、車内の電光表示器に行き先や次の駅・停留所名の情報を知らせる電車やバス 家の外にも共用品は多数存在する。車いす使用者や怪我をした人が乗り降りしやすいように、出入口が階段でなくスロープになっている「ノン

分かったためである。これも共用品の一例である。

階や上に行くか下に行くかを声や音で知らせるものもある。 表示したものが増えている。また、点字が読めない目の不自由な人のために、浮き出した数字がボタンについているものもある。さらに到着した かの配慮がある。目の不自由な人は、平面に書かれている階数ボタンを確認することが困難である。そのため、階数ボタンの左側に点字で階数を にである。その低い位置のボタンを押すと扉は通常よりも少し長い時間開き、乗り降りに時間のかかる人でも安心である。そのボタンにもいくつ も、今いる階を、向きを変えずにこの鏡に映った表示で確認することができる。低い位置にボタンがあるのは、車いす使用者が操作しやすいよう ベータに乗り込み、中で回転ができず、後ろ向きで出ざるをえない時でも後方を確認できるように付けられているモノだ。また乗っている最中で また、エレベータにも、共用品としての配慮がたくさんある。扉が開くと正面に取り付けられている大きな鏡は、車いす使用者が混雑時にエレ

しかし効率を求める社会では、多くの場所でサービスに従事する人を減らしたり、なくしたりしている。エレベータに係員がいなくなってから久 閉も行なうなど、今では利用者自身で行なっている操作をしてくれていた。そのため利用者の中に障害のある人がいても問題なく乗降できていた。 たと思われる。当時でも、世の中にある多くのエレベータには係員がいないため、こうした配慮がないと障害のある人が乗れなかったり、乗りづ しいが、皮肉なことに、その間に共用品としての配慮が数多く生まれた。この配慮は結果的に、障害のある人の社会参加を促進させる一端を担っ 以前、百貨店や公的施設等のエレベータには、係員が乗っていた。係員は、利用者に降りる階数を聞き、ボタンを押し、状況に合わせて扉の開

らかったりしていたからである。

今あげたのはほんの一部であるが、これらが「共用品」と呼ばれるモノたちである。

(中略)

して言葉を作った訳ではないので、それぞれの意図するところは異なっている部分もあるが、めざしているところに大きな違いはないと思う。 「共用品」という言葉が生まれた一九八○年代後半は、戦後日本における大量生産・大量消費の長い高度経済成長期が一段落した時期でもあ 同時期に、アメリカでは「ユニバーサルデザイン」、英国では「デザイン・フォー・オール」という言葉が登場した。 日米英の三カ国は相

際交流 あげるときりがない。「国際交流が必須の国際状況になってきており、英語を理解する文化が必要である」ことは、もっともである。しかし、国 日本では、新しい「モノ」、「コト」、「概念」が登場する場合、 国際協力、 国際共働、 国際援助、どれを行なうにしても、まず母語で表現し、その国の言葉で考えることは、大切なことではないだろう カタカナ語で表現されることが多い。マニフェスト、ユビキタス、ITなど例を

めに、 「共用品」は、まず日本人が「より多くの人々が共に利用しやすい製品・施設・サービス」とは何か、どうすれば定着・浸透するかを考えるた 作られた言葉である。しかし、「共用品」という言葉自体を定着させることが目的ではない。

か。

象者には障害のある人も、高齢者も、 要素と、技術・生産・消費面からの各種の要求を検討・調整する総合的造形計画」とある。「製品」、「デザイン」双方共に、その対象について、 高齢者や障害のある人を除くとは、一言も書かれていない。つまり、「製品」、「デザイン」には本来、使用する対象者を限定しておらず、その対 「サービス」の使用対象者として高齢者や障害のある人などが、おろそかにされてきた。「共用品」、「バリアフリーデザイン」、「ユニバーサルデザ 広辞苑で「製品」をひくと、「製造した品物」とある。また、「デザイン」をひくと、「意匠計画。 国籍の違う人なども含まれているのである。しかしさまざまな過程の中で、多くの「製品」、「デザイン」、 製品の材質・機能および美的造形性などの諸

(国連)では、六五歳以上の高齢者の割合が七%を超えた社会を「高齢化社会」、一四%を超えると「高齢社会」と定義している。 総

時的に使われている臨時の言葉であると思う。

「製品・サービス」を本来の意味に戻すため、

上の人口が一四〇九万人となっている。二〇一〇年三月現在、 務省の二○一○年六月の人口推計によると、日本の六五歳以上の高齢者人口は二九三三万人、 %を超える「超高齢社会」にもすでに到達している国である。 日本は「高齢社会」の中でももっとも高齢化率が高い国となっている。そして二 人口比 X %となっており、そのうち、

年、 が 国連は 障害者の人権は、 「障害者権利条約」を採択した。この条約は二〇〇八年、 国際障害者年のテーマ「完全参加と平等」を契機に、多くの国、 批准国が二〇カ国を超え正式に発効となった。この条約の中で示されているのがです。 多くの場面で議論が行なわれてきた。そして二〇〇六

0)

ある。 むか、 餅は、 その繰り返しを見守るのは、思考をつなげる言葉である。江戸時代、日本人は「柏餅」という後世に残る「共用品」を無意識の内に発明した。柏 具象事物である「共用品・共用サービス」は、時がたつとまた、「使い手」、「作り手」、「届け手」の共同作業が行なわれ、 も多くの人が使いやすい製品・サービス・システム」を三者で共に考え、「よりよい社会」を作ろうとする行動が伴った考え方(思想)でもある。 づかい」とは何か。その答えの一つが、「共用品・共用サービス」ではないかと思っている。共用品は「モノ」であり、共用サービスは主に「コ 当な変更及び調整であって、特定の場合において必要とされるものであり、かつ、均衡を失した又は過度の負担を課さないものをいう」と本条約 ト」である。しかしその「モノ・コト」は、「作り手」から「使い手」への一方通行の供給でなく、「使い手」、「作り手」、「届け手」が、「一人で には書かれている。合理的配慮は、言いかえると「人の行なうべき正しい心づかい」と解釈することができる。では、「人の行なうべき正しい心 「共用品・共用サービス」は、よりよい社会を築こうとする際、一つ一つの関門を通過する度に産み出される具象事物でもある。産み出された かし、残念なことにこれらの発案は、言葉に記し、多くの人にその考え方を伝えるという一連の流れのどこかでショートし、全ての しかも葉の表と裏は、触って識別できるため、 葉を裏にして包むかを、我々の先祖は決め、 中を見なくても、それが味噌あんか、 「障害者が他の者との平等を基礎として全ての人権及び基本的自由を享有し、又は行使することを確保するための必要かつ適 小豆あんかが分かるようにできている。 柏餅職人をはじめ柏餅流通業者、そして、柏餅を食する全ての人にその利便性を提供したので 目の不自由な人も二つの柏餅を識別できるという大きな副産物を得たのである。 柏餅の中の味噌あん、小豆あんのどちらを柏の葉の表から包 次のステージにあがる。 「使い

る

続ける)の 一つ一つに埋め込まれている共用品・共用サービスの遺伝子を、今の段階で記録することは、

共有できていないため「もったいない」状況にある。

その意味で、

人間の行動

(気づく、

動く、

一〇〇年後の子孫たちのためにな

手」、「作り手」、「届け手」が、

のベクトルが時・場所を越えて、新たな「共用品・共用サービス」の創造を共有することを強く願っている。 ると信じる。また、日本以外の多くの国でこの思考や行動記録が翻訳され、一人でも多くの意見が、異なりながらも連なり、その後、 異なる方向

(後藤芳一・星川安之『共用品という思想――デザインの標準化をめざして』より一部改変) ことうそうかず ほしかわやすゆき

問一 | A | と | B | に入る言葉としてもっともふさわしいものはどれですか。次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。(ただしそれぞれ

の記号は一度しか使えません。)

なぜなら イ そのため ウ たとえば エ

しかし オ

ところで

――線①「作動の「はじまり」、「おわり」、「異常時」を知らせる音(報知音)の周波数が最近、低くなってきている」とありますが、なぜ

実験により、今までは難しかった低い周波数の音を発せられることがわかったため。

ですか。その理由としてもっともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

イ 調査により、多くの人が報知音は低い周波数を希望していることがわかったため、

ゥ 研究により、 低い周波数の方がより多くの人に聞こえることがわかったため。

工 分析により、 高い周波数の音は非常に不快な音であることがわかったため。

オ 計算により、二〇〇〇ヘルツ以上の音は全く聞こえない音であることがわかったため。

ふさわしくな

いものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- 車いす利用者が混雑して後ろ向きで出ざるをえない時でも、 後方を確認できるように大きな鏡が付けられてい
- イ 大きな鏡によって、車いす利用者が、向きを変えずに背後の表示を確認し、今いる階を知ることができる。
- ウ 車いす利用者の手の届きやすい低い位置にボタンがあり、そのボタンを使うと扉は通常よりも少し長い時間開く。
- 工 目の不自由な人のために、階数のボタンを点字で表示したり、浮き出した数字がボタンに付いたりしている。
- オ 多くの人の利用する百貨店や公共施設のエレベータには係員が乗っており、 ボタンの操作を行っている。

·線③「皮肉なことに、その間に共用品としての配慮が数多く生まれた」とありますが、なぜ「皮肉なこと」なのですか。その理由とし

てもっともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

問四

予想外にも多くの共用品が生まれ、今までよりも効率の良い社会になったから。

障害のある人の社会参加の場を提供するために、多くの場所でサービスに従事する人を減らしたり、なくしたりしたが、その結果、

- イ 多くの人への配慮よりも効率を求める社会では、様々な場所でのサービスをなくしていったため、障害者にとっては不便になると思 われたが、結果として多くの共用品が生まれ、かえって障害者への配慮が生まれたから。
- ウ 多くの共用品を生み出すために、障害のある人の社会参加を促したが、その結果、 することができ、今まで以上に効率の良い社会にすることができたから。 サービスに従事する人を減らしたり、なくしたり
- エ 社会の効率化を図るために、多くの場所でサービスに従事する人を減らしたり、なくしたりして、代わりに障害者の社会参加を求め たが、結果的に障害者に働いてもらうための多くの共用品を生み出すことになったから。
- オ サービスに従事する人を減らしたり、なくしたりするなどの効率を求める社会では、新たに多くの共用品を生み出す必要性に迫られ、

結果として多くの課題や負担が生まれてしまったから。

問五 - 線④「めざしているところに大きな違いはないと思う」とありますが、「めざしているところ」とはどういうことですか。「~というこ

と」につながるように本文から十六字でぬき出し、答えなさい。

のカタカナ語の意味としてもっともふさわしいものはどれですか。後の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

一線⑤「日本では、新しい「モノ」、「コト」、「概念」が登場する場合、カタカナ語で表現されることが多い」とありますが、次の⑴~⑸

(1)アップデート 問六

(2) エスカレート

(3) コラボレーション

(4) ジレンマ

(5) モチベーション

気持ちや意見を伝え合うこと

イ 二つのことの間にはさまれて困惑すること

驚きと感動を与えること エ

新たな制度を取り入れること

情報や状態を最新のものにすること

力

オ 一緒に取り組むこと

ウ

ケ 他のものとのずれや違い 丰

少しずつ程度が増していくこと

ク

積極的で前向きなこと

コ やる気や意欲

もっともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。 ·線⑥「本来の意味に戻すため、一時的に使われている臨時の言葉であると思う」とありますが、どういうことですか。その説明として

「製品」、「デザイン」という言葉の定義は、本来、その製品を使用する人を限定していないにもかかわらず、様々な過程で高齢者や 障害者を排除してしまったため、「共用品」や「ユニバーサルデザイン」という言葉を用いて、誰もが使いやすいものを作ることを

現場では意識すべきであるということ。

イ 「製品」、「デザイン」という言葉の本来の定義が、急激な国際化によって失われてしまっているが、同じく「共用品」や「ユニバー サルデザイン」という言葉が注目させる、誰にとっても使いやすいものを作ることの重要性も、時代の変化に伴って、 ていくものであるということ。 いずれ変化し

ゥ 品・サービス」が特別なものではなくなり、「共用品」などの言葉は、やがて消えていくものであるということ。 「製品」、「デザイン」という言葉は、本来、その製品の使用者を限定していないが、様々な過程で一部の使用者にとって使いにくい ものも多く作り出されたため、「共用品」や「ユニバーサルデザイン」という考えが社会に浸透すれば、誰にでも使いやすい「製

工 様々な過程で結果的に高齢者や障害者にとって使いにくいものが多く生み出されたので、「共用品」や「ユニバーサルデザイン」と 「製品」、「デザイン」という言葉は、本来、その製品を使用する人を障害の有無や年齢や国籍で限定していないにもかかわらず、 いう言葉により、高齢者や障害者に寄り添ったもの作りを社会全体でしていくべきだということ。

オ その本来の意味が見失われてしまったため、「共用品」や「ユニバーサルデザイン」という言葉によって、改めてもの作りにおいて 大事にすることを意識すべきであるということ。 「製品」、「デザイン」という言葉の意味には、もともと誰にとっても使いやすいものを作ることが重視されてきたが、様々な過程で、

X |に入る数字としてもっともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

一・○イ 一四・○

問八

· 〇 ウ 一七· 〇

工

オニニ・〇

出し、 初めの五字を答えなさい。

線⑦「共用品・共用サービスの遺伝子」とありますが、それはどのようなものですか。その説明がふくまれている一文を本文からぬき

問十 世の中には様々な「共用品」が存在しています。次の⑴~⑽の「共用品」や「ルール」は特にどのような人に配慮したものですか。

もふさわしいものを後の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

(1)プッシュホン式の電話の「五番」のボタンに小さな点を付けること。

(2) お店の通路を広げて移動しやすくしたり、陳列棚の高さを手の届く高さにそろえたりすること。

(3) そば屋やピザ屋などの「出前のメニュー」にファックスの番号を載せること。

(4)

アルコール飲料の「お酒」という漢字表示に「おさけ」というふりがなをふること。

公衆トイレにおいて、洗浄ボタンやトイレットペーパー、非常呼び出しボタンの場所を統一するルールを作ること。

テーマパークで、アトラクションの説明をする人が、口もとからマイクを離すようにすること。

計り終えたときに振動で知らせる体温計や、時間が来たら光が点滅する料理用タイマーを開発すること。

(7)

(6) (5)

(8) 移動しやすくするために、床の段差をなくしたり、階段にスロープを設けたり、 扉を引き戸にすること。

(9) A T M (現金自動預け払い機)に、タッチパネルだけでなく、テンキー(数字のキー)が備え付けられていること。

食べたり、舐めたりしても安全な素材で、クレヨンを作ること。

(10)

ア の不自由な方への配慮

イ 耳の不自由な方への配慮

ゥ 車いすの方への配慮

工 小さい子どもへの配慮

次の文章は筆者が昭和三十八年頃に札幌を訪れたときの話です。読んで後の問いに答えなさい。(字数制限のあるものについては、すべて句読

点や記号をふくみます。)

持って帰ってきた。 洗って、皿にとって、匙でつぶそうとしたが(てんでつぶれないナ、コレは、堅くて堅くて)と、がっかりしたが※1×2 袋に入れて売っているのだ。出はじめは一○○グラム五○円ぐらいだそうだが、今、出盛りで一キロ四○円なのだ。買物に出た奥さん達は、それ を、どんどん買って行くのである。いそいで私も一キロ買った。(食べられるかな? こんなに) と買ってしまってから不安に思ったりして宿へ 小箱に並べてつめて売っているのだが、ここでは八百屋の店先に山のように盛り上げて、土いじりのスコップですくって、投げるように新聞紙の小箱に並べてつめて売っているのだが、ここでは八百屋の店先に山のように盛り上げて、土いじりのスコップですくって、投げるように新聞紙の

「コレは、マズくて堅いのではなく、新鮮すぎて堅いのですよ」

と私は隣りの部屋のヒトに声をかけた。そう、私は勝手にきめてしまったのだった。その隣りのヒトもやっぱり一キロ買ってきたのを私は知

ているからだ。

「アラ、そう、まだ食べてみないよ、マズかったら捨てちゃうワ、四〇円だもの」

と言うが、(とても、捨ててしまうなんてことは出来ないナ、こんな綺麗ないちごを、こんなにタクサン)と私は口の中へひとつ入れて、

「わーっ」

と大声をだしてしまった。土に接したような匂いと重厚な蜜の味で舌が巻きついてしまうようである。「わーっ」と吼えたてるほど美味いのだ。()

これは、この品種は、改良種だが野生を失っていないのである。真ッ赤な― -黒いように赤い色なのだ。

「野生的だ」

と私は騒ぎながら走り廻って大根のおろしガネを借りてきた。そうして、一キロ全部おろしでオロしてミルクをひとビン入れた。ラーメンのどと私は騒ぎながら走り廻って大根のおろしガネを借りてきた。そうして、一キロ全部おろしでオロしてミルクをひとビン入れた。ラーメンのど

んぶり二つにこぼれそうである。

「これに砂糖を入れればゼッタイにこぼれるよ」

と私はいちごに言いながら少し砂糖を入れて匙ですくって食べた。かきまわせばこぼれるので砂糖を少し入れてはそこのところを食べて、

「うまいなぁ、うまいなぁ」

円ぐらいしか入れないからみんなで五六円か五七円である。さあ、大変なことになってしまったのである。それから毎日毎日一キロずつ買って、 と私はいちごに言いながらどんどん食べてどんぶり二杯みんな食べてしまった。いちごが四○円でミルクが一合一四円、 砂糖なんか、二円か三

毎日毎日一キロずつ食べなければならないことになってしまったのだ。

「そんなに毎日毎日買わなければいいのに」

行くのである。だから、私も買うのだ。安くて、美味くて、栄養価が高いのだから食べなければ損である。 と言うヒトがあるかも知れない。が、(そうはいかないよ)と思う。そこにいちごを売っているからだ。売っているから誰でもどんどん買って

いちごを買って、抱えて、

「わーっ」

と私は唸った。私が嘆声をあげたのはいちごが一キロ四〇円だということは札幌のどの家庭でも毎日毎日一キロずついちごを買って食べるという。

経済にぴったりする値段にいちごの値段がきまったこと、つまり、どこの家でも毎日毎日いちごを一キロずつ食べるという事実である。

「いえいえ、うちでは一キロずつ二回買いますよ、まいにち」

心中をしたということはないのだ)と私は気がついたのでびっくりして嘆声をあげたのだった。 と教えてくれたヒトがあったのでびっくりした。(ああ、二キロずつ、毎日毎日たべても、そのために家を売ってしまったとか、生活苦で一家

つまり、毎日毎日二キロずついちごを食べる家庭が札幌には多いということに私は嘆声をあげたのだった。

「食わなければ損だ」

ということは、

いちごはXのだ」

ということに似ているし、

買わなければ損だ」

ということは、

「そこにいちごを、安すぎて、こんなに安く買っては罪悪ではないだろうか?」

と思うことに似ているのである。

いつだったか、私はいちごを一キロ買って後へさがって眺めていた。

「早く、売り切れればいいなァ」

と私はすこし、 身体がふるえていた。買うのや売れるのを見ているのは、 悪い奴が逃げるのを追いかけるのに似ていて迫力があって胸にせまった。

て来るのである。

たのだ。(またいちごの山が出来てしまった)とがっかりしてしまって、私は後ずさりをして、帰って来てしまったのだった。 のリンゴの箱の上にはいちごが山盛りになっているのである。(アリャアリャアリャ)と驚いているあいだにザーッといちごを投げ入れてしまっ 次の瞬間、私は店の奥の方をひょっと眺めてギョッとした。奥の方から小さな男がリンゴの箱を頭より高く持ち上げてこっちへ来るのである。そ どんどん売れて、なくなりそうになって私はホッとした。(売り切れれば、これで罪悪もなくなるだろう)と思って見ていたからだった。だが、

け始めるのである。買物をした女のヒトだちは食うものを持って歩いて行くのである。食うものを持って歩くヒトの姿を見ていると(人間の性は 夕方、 ゙札幌の店は早い店仕舞である。 ̄Υ ̄]の癖だろう、買う方の人も急ぎ足だし、売る方も夕刻までには終ってしまって、どんどん店を片づ

善である)と私はいつも思う。

も知れない。その姿はいちごを持っているのではなくリンゴか野菜の袋を抱えているように重たく、大きい荷物なのである。 が終って帰るらしいのだ。(自分の家へ買って行くのかな?)と、そんな風にも見えるし、親しい家から頼まれて、帰りながらとどけてやるのか 止って眺めていた。(客がいないのに、計りにかけているけど?)と私は眺めていた、その娘さんは、誰かに売るように大きい袋につめて計って いるのである。(二キロかな? 三キロかな?)と私は計りをのぞき込んだ。 三キロで、その娘さんはそれを持って店から出て行くのである。店 いつかの夕方、八百屋の前を通って、 店は仕舞って客もいないのに売り子の娘さんが大きい新聞紙の袋にいちごをすくっているのを私は立ちま。

(あんなに、タクサン)

のとがったいちごは(ローソクの炎に似ているゾ)と思う。ひょっとしたら、あのいちごは、俺の生きて行くともしびかも知れないと気がついた。 と私は惚れぼれと眺めていた。広い草原は見るだけで楽しいのだ。あんなにいちごを抱えている景色は (絶景だナ) と見送っていた。 先

「愛する」だとか、「平和だ」とかと人間を相手にすることはとてもむずかしいことなのである。(そんな、めんどう臭いことは)と私は忘れてい

たのだ。

ある日、私は鏡を見て、

「てめえだちは、そっちへ行ってろ」

と私は目をむいて言って、また、街へいちごを買いに出かけて行った。

七月になった。

「まだまだ安くなりますよ」

五円で、いちごが二五円なのである。安いのは小粒だからヘタをとるのが面倒なだけで鮮度も味も変らないらしい。小粒になればいちごは終るのがいりで、いちごが二五円なのである。安いのは小粒だからヘタをとるのが面倒なだけで鮮度も味も変らないらしい。小粒になればいちごは終るの と教えてくれるヒトがあるので驚いた。そうして、そのとおりで、「一キロ二五円」のも出て来たので呆れ返ってしまった。トマトが一キロ七

である。また、小粒になればオロシでおろさなくてもサジでつぶれるのである。五月の末頃から七月の半頃までいちごの季節は長いのである。

「来年も、ここへ、来よう」

と思った。生きていたら来年も、いちごの頃は札幌に来ることに私はきめたのだった。

(深沢七郎『いのちのともしび』より一部改変)

※2 てんで…まったく

わしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 札幌では、いちごが店先に乱雑に並び、土いじりのスコップですくわれていたので、 汚いと思ったから。

1 札幌では、いちごが非常に安く売られており、八百屋の経営が成り立っているのかが心配になったから。

ウ 東京ではいちごは小箱につめて売られていたが、札幌では山盛りにされ、 かなり雑に扱われていたから。

工 東京のいちごは盛りを過ぎてしまったが、札幌では、今ようやくいちごが八百屋に並び始めていたから。

札幌では、いちご一キロをたった四〇円で売っており、東京とは違ってどんどん売れていっているから。

オ

問二 の程度の価値だと考えられますか。本文の内容から推測し、もっともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。 -線②「出はじめは一○○グラム五○円ぐらいだそうだが、今、 出盛りで一キロ四○円なのだ」とありますが、当時の四○円は現在のど

<u>四〇〇円</u> ウ 二〇〇〇円 エ 八〇〇〇円 オ 一〇〇〇〇円

-線③「コレは、マズくて堅いのではなく、新鮮すぎて堅いのですよ」とありますが、このように言ったのはなぜだと考えられますか。

その説明としてもっともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

問三

ア

四〇円

イ

ア いちごは匙でつぶれない堅さであったが、食べてみるととてもおいしく、いちごが堅いのは新鮮だからに違いないと自分の考えに確

信をもったため。

イ 堅いからといって隣のヒトがいちごを無駄にしては農家の人に対して失礼なので、 隣のヒトが捨ててしまわないようにあらかじめ釘

ゥ 隣のヒトも自分と同じようにいちごを買っていたため、 いちごが新鮮だと伝え、 堅いいちごを買ってがっかりしている隣のヒトを励け

まそうと思ったため。

をさしておくため

- エ いちごが堅くてがっかりしてしまったが、 堅いのは新鮮である証拠だということを思い出し、隣のヒトにもその事実を知ってもらお
- うと思ったため。
- オ いちごが堅くてがっかりしたが、それは新鮮であるためだと隣りのヒトに言うことで、いちごを買ったことは間違っていないと自分
- に言い聞かせるため。

問四

-線④「土に接したような匂いと重厚な蜜の味で舌が巻きついてしまうようである」とありますが、この表現からどのような「私」の気

- 持ちが伝わってきますか。「私」の気持ちの説明としてもっともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。
- 大声で呼んでしまいたくなるほどいちごが非常に甘く、また野生も失わないすばらしい味だと感動する気持ち。
- いちごの甘味がしつこく舌にまとわりつくが、野生を失っていないところにうまみがあると満足する気持ち。
- ゥ 工 今まで食べてきたいちごの味とは違い、都会の者が舌を巻くほどの甘さで、地方の底力に驚嘆する気持ち。 土の匂いが気にはなるが、そこだけ目をつぶれば、後は文句がつけられない美味しさだと感心する気持ち。
- よく熟していそうで、黒みを帯びた赤さのあるいちごだが、非常に堅くてつぶれず、がっかりする気持ち。

問五 -線⑤「それから毎日毎日一キロずつ買って、 毎日毎日一キロずつ食べなければならないことになってしまったのだ」とありますが、そ

れはなぜですか。四○字以上五○字以内で説明しなさい。

- 食べると太る
- 栄養価も高い
- ゥ 生活苦になる

エ

美容によい

大人気な

問七

-線⑥「買うのや売れるのを見ているのは、悪い奴が逃げるのを追いかけるのに似ていて迫力があって胸にせまって来るのである」とあ

りますが、それはなぜですか。その説明としてもっともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

いちごを買う人がいることは、自分だけがいい思いをしているわけではなく、他の人も栄養ある美味しいいちごを安く買うことがで

きているということであり、ずるいと批判されることはなくなるという安心感があるから。

持たれつの関係となり、すばらしい商売が成り立つことに満足感があるから。

山盛りだったいちごが最後まで売り切れれば、店の人も持ち帰らなくてよく、無駄を出さなくて済むため、生産者と消費者が持ちつ

イ

ウ 自分だけが、美味しいいちごを安く大量に買うのは悪い気がするが、自分以外の人も同じようにたくさん買い、大量のいちごが売り 切れるのであれば、皆にとっていいことがもたらされるという期待感があるから。

エ にとって結局損になってしまい、いちごを買った身として罪悪感があるから。 自分が最初に買ったきり、その後いちごが余って売れ残りが出たり、もっと安く値下げして売り切られたりするのでは、いちご農家

オ 通りにいちごがどんどんと売れて減っていくことに高揚感があるから。 いちごを安すぎる価格で買うことに後ろめたい気持ちがするが、いちごが売れてなくなれば罪悪感がなくなると感じ、自分の願いの

暖かい春

さわやかな初夏

ウ さびしい秋

工 寒い冬

オ のどかな新年

問九

―線⑦「てめえだちは、そっちへ行ってろ」とありますが、「てめえだち」とは何を指していますか。その説明としてもっともふさわし

いものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

愛を賛美すること

イ

人間を相手にすること

ウ 平和を問題にすること

工 些細なことに怒る自分

オ 現実から逃れている自分

しなさい。

問十 ·線®「生きていたら来年も、いちごの頃は札幌に来ることに私はきめたのだった」とありますが、それはなぜですか。その理由を説明

- 16 -

この文章の描き方には、どのような特徴がありますか。ふさわしくないものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

感動したことを、ただ感動したと書くのではなく、いろいろなたとえを使ってユーモラスに生き生きと描いている。

感情を表現するさまざまな言葉を使うことで、子どものような無邪気な心を描き出し、独特な味わいをつくり出している。

ウ 旅先の札幌で新しく自分が見たことや経験したことを細かく描写することを通して、終始一貫して客観的に描いている。

工 心の中のひとり言を()で挿入することで、筆者の感じたありのままの気持ちを飾ることなく自由に描き出している。 部分的にカタカナ表記を用いることによって、心情やセリフのニュアンスを描き出し、身近で砕けた印象を読者に与えている。

オ

次の⑴、⑵にそれぞれ答えなさい。

次の①~⑧の熟語の組み立ては、後のどの熟語と同じ組み立てですか。それぞれふさわしいものを選び、記号で答えなさい。

1 投球

競争

3

4 2 往復 無限

6 読書

(5)

8 初雪

7

調整 日照

イ 永久

ア

左右

(2)

次の一

線について、カタカナは漢字に、漢字はひらがなに、それぞれ改めなさい。

1

シュクガ会を行う。

主君にチュウセイをちかう。

エ

力 未来

ウ 延期

青空

オ 市立

4

日がクれる前に帰る。

3 2

シャソウから景色をながめる。

(5) タテ一列に並ぶ。

6 研究者として大成する。

7 美術館で絵画を見る。

8 真夏の暑さに閉口する。